

令和6年第2回(3月)筑紫野市議会定例会一般質問

質問者	質問題目	質問項目
1(17番) 西村 和子	1 防災の推進について	(1) 全市一斉の行政区ごとの避難訓練を実施すべきではないか。
	2 脱炭素化カーボンニュートラルに向けて	(1) 簡易包装による資源の有効活用と、ごみ減量は全庁的にどのように進められているのか。
		(2) 家庭用生ごみ処理機への補助金を復活すべきと考えるが市の見解は。
2(2番) 古賀 新悟	1 防災対策強化について	(1) 本市地域防災計画の見直しは必要に応じてとなっている。定期的に行う必要があると考えるが市の見解は。
		(2) 現在の避難所の備えでは、着の身着のまま訪れた方への対応が不十分。改善すべきと考えるが市の見解は。
		(3) 災害時の市役所前の広場は、どのように活用するのかを尋ねる。
		(4) 住宅の無料耐震診断を行うべきでは。市の見解は。
3(6番) 檜木 孝一	1 防災対策について	(1) 家庭での備蓄を属性別に詳しく、継続して呼びかけるべき。事業所等へも呼びかけるべき。見解を問う
		(2) 大規模災害が発生した時、旅館等を二次避難所として開設すべき。見解を問う
		(3) 避難所での感染症対策のための調査・評価方法、関係機関の役割・連携を明らかにすべき。見解を問う
		(4) 県、関係機関と連携し、安否不明者情報を積極的に公表すべきと考える。見解を問う
		(5) 大規模災害時、り災証明書発行のため調査員は何人必要か。不足の場合の手段を明確にすべき。見解を問う
2 職員の地域貢献活動休暇制度について	(1) 職員の特別休暇として地域貢献活動休暇を新たに創設すべき。その見解を問う	
4(10番) 段下 季一郎	1 地震対策について	(1) 感震ブレイカーの周知啓発をすべきと考えるが市の見解は。
		(2) 市内公共施設の備品等の転倒防止措置は行われているか現状を伺う。
		(3) 市民へ家具転倒防止措置の支援をすべきと考えるが市の見解は。
		(4) 補助金を活用して市の公共施設にLPガス災害バルクを設置すべきと考えるが市の見解は。
	2 障がい児・障がい者福祉の充実について	(1) テレビ電話を活用した遠隔手話サービスを実施すべきと考えるが現状と市の見解は。
		(2) 公共施設のトイレにユニバーサルシートの設置を促進すべきと考えるが市の見解は。
		(3) イベント等に参加しやすいようユニバーサルシートとテントを活用すべきと考えるが市の見解は。
		(4) ナビレンスを活用すべきと考えるが市の見解は。
		(5) 学童保育の施設に静養スペースを整備していくべきと考えるが市の見解は。
	(6) 医療的ケア児が保育所や小中学校に通えるようインクルーシブ教育を推進すべきと考えるが市の見解は。	
	3 AEDの設置促進について	(1) 小中学校の屋外にもAEDを設置すべきと考えるが市の見解は。

令和6年第2回(3月)筑紫野市議会定例会一般質問

質問者	質問題目	質問項目
5(1番) 佐々木 忠孝	1 JR原田駅前ロータリーの渋滞対策について	(1) JR原田駅前ロータリー内の駐車スペースの活用について、市の見解を伺う。
6(3番) 春口 茜	1 観光振興とDX推進について	(1) 筑紫野市のブランド確立と紫プロジェクトの拡大をすべきでは (2) 芸能人を起用したSNSでの地域の魅力発信で筑紫野市を多くの人に周知すべきでは (3) Googleマップをつかった観光(周遊)ルートの作成と周知をすべきでは (4) 福岡、太宰府と連携した観光(周遊)ルートの考案とスタンプラリーの活用としては (5) 公式LINEの大々的な周知と自治体(観光)アプリを導入すべきでは (6) QRコードをつかった音声ガイドで誰でも歴史や観光を楽しめるようにしては (7) 周遊ルート上の店舗外装支援とライトアップで観光客に周知させる仕組みを作っては (8) 観光協会、商工会、市、無作為抽出した若者、議会を含めたメンバーで観光振興について話し合う場が必要では
	2 起業支援について	(1) 筑紫野市在住の女性と若者の起業(スモールビジネス、スタートアップ支援)を推進すべきと考えるが見解は
7(9番) 吉村 陽一	1 大雨による水害対策について	(1) 大雨による雨水分散のため雨水貯留浸透施設整備補助金を検討してはどうか。 (2) 雨水貯留タンク購入費補助事業は、雨水の流出抑制につながるため補助金の増額を検討してはどうか。 (3) 雨が予想される時の雨水貯留タンクの使い方を市民にLINE等で周知する方法を検討すべきではないか。
	2 筑紫野市部落差別の解消の推進に関する条例について	(1) 部落差別の解消の推進に関する条例に相談体制の充実とあるが充実は図られているのか。 (2) 部落差別の解消の推進に関する条例に必要な教育と啓発を行うとあるが、現在どのように行っているのか。 (3) 条例が制定されて約4年経つが地区実態調査や市民意識調査に取り組むべきではないか
8(12番) 前田 倫宏	1 災害時におけるトイレについて	(1) 国はトイレの個数に関し、備蓄や災害時用トイレの確保計画を作成することを推奨しているが、市の考えは。 (2) 想定される被害から、災害用トイレの個数と割合の考えは。また、高齢者、障がい者、女性等への配慮は。 (3) 他自治体では新たにトイレ整備やトレーラーを導入する等の取り組みを進めている。本市も取り組むべきでは。
	2 こどもの療育について	(1) 相談件数が増加傾向であるが、今後の方針と取り組みは。また、新たに相談支援体制の充実を図るべきでは。
	3 筑紫野市文化会館について	(1) ユニバーサルデザインの観点から、エレベーターや車いす用階段昇降機等の設置が必要と考えるが、見解は。 (2) トイレへの段差の解消と一般トイレ及び多機能トイレの改修が必要と考えるが、見解は。 (3) 赤ちゃんの駅や託児サービスの専用の場所を設けるべきだと考えるが、見解は。

令和6年第2回(3月)筑紫野市議会定例会一般質問

質問者	質問題目	質問項目
9(5番) 赤司 祥一	1 小学校のトイレ清掃について	(1) 学内のトイレを汚いと感じ、トイレを我慢している小学生が増えてきている現状をどのように把握しているか。
		(2) 小学校毎に正しく状況を把握すべく、トイレ利用の実態調査(アンケート等)を行う必要があるのではないか。
		(3) 全ての小学生がトイレをストレス無く使えるよう、トイレ掃除の一部を清掃事業者へ外部委託できないか。
		(4) 自分たち自身で気持ちよく使えるトイレを保てるよう小学生向けトイレ掃除研修等を実施できないか。
10(8番) 山本 加奈子	1 障がいのある方への投票(選挙)支援について	(1) 総務省の「障がいのある方に対する投票所での対応例」にある項目への本市の対応状況は。
		(2) 投票(選挙)支援カードや、コミュニケーションボードなど導入してはどうか。
		(3) 模擬投票や本番投票の学習の為に、場面ごとに解説した動画を作成してはどうか。
	2 不登校児童生徒・保護者への支援について	(1) 「不登校児童生徒支援パンフレット」は、市HP以外でどのように周知、配布されるのか。
		(2) 高松市は、独自のICT学習支援システムを無償で提供しているが、本市の見解は。
		(3) 「つくし学級」と「通級指導教室」の現状と課題をどのように捉えているか。
		(4) 文科省は1人1台端末を活用した「心の健康観察」の導入を推進しているが見解は。
11(16番) 宮崎 吉弘	1 本市公式ラインアカウント利用の推進について	(1) 市のLINE公式アカウントの活用によりどのような効果や課題があるか。
		(2) 本市の公式ラインアカウントの登録者数は。
		(3) 公式アカウントを通じた小中学校の欠席連絡等も行っている自治体があるが、本市の考えは。
		(4) 公式ラインアカウント利用の更なる拡大、周知啓発を強化すべきでは。
12(11番) 白石 卓也	1 働き方改革・いわゆる2024年問題の対応について	(1) 本市の個人事業主以外の貨物運送事業者数は
		(2) 各貨物運送事業者への関連団体や国の対応状況はどうか
		(3) 人材確保や雇用促進に繋げるための取り組みを、本市において施策化してはどうか
13(18番) 辻本 美恵子	1 地域共生社会の実現にむけて	(1) 地域共生社会とはどのようなものか。
		(2) 地域包括支援センターが果たすべき役割はなにか。
		(3) 地域福祉計画の中に位置づける意義は何か。
	2 健康づくりについて	(1) 生活の中に、運動習慣をつけるための取り組みを充実すべきではないか。
		(2) 健康寿命延伸に向けた、歯と口腔のケアを推奨してはどうか。
		(3) 成人の望ましい食生活の取り組みを、充実すべきではないか。
		(4) 健康づくりのための地産地消の推進と、食文化の継承の取り組みを進めてはどうか。

令和6年第2回(3月)筑紫野市議会定例会一般質問

質問者	質問題目	質問項目
14(15番) 田中 允	1 筑紫東小学校への学校選択制の拡充について	(1) 筑紫東小学校と筑紫小学校の児童数の現状はどのようになっているか
		(2) 現在学校選択制にある若江区と隣接する筑紫区を筑紫東小学校への学校選択制に拡充すべきでは
	2 学校部活動の取り組みについて	(1) 学校部活動の現状はどのようになっているか。
		(2) 学校部活動の指導者の外部導入はどのようになっているか
		(3) 学校部活動の地域移行についての取り組みはどのようになっているか
	3 市営住宅の改修改善等について	(1) 冷暖房の設備やトイレ等の居室内の修繕はどのようになっているのか
		(2) 市営住宅の基本的な考えは、スクラップアンドビルドか、それともスクラップなのか
	4 施政方針について	(1) 能登半島地震の復旧、復興について可能な限り支援に努めていくとあるがどの様な支援を考えているのか
		(2) IoT等を活用した自治体・地域のDXなど多岐にわたる対策を地域全体で総合的に推進するとあるが具体的に
		(3) J T跡地には市民から多くの要望があるが、市民に費用対効果等メリットやデメリットを知らせるべきでは